

令和 7 年 度

岡山市建部財産区費特別会計
歳入歳出決算審査意見書

岡 山 市 監 査 委 員

岡 監 第 1 7 1 号
令和 8 年 9 月 1 日

岡 山 市 建 部 財 産 区 管 理 者
岡 山 市 長 大 森 雅 夫 様

岡山市監査委員	岩	田	康	裕
同	岡	部	宗	茂
同	成	本	俊	一
同	太	田	栄	司

**令和 7 年度岡山市建部財産区費特別会計
歳入歳出決算審査意見について**

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された令和 7 年度岡山市建部財産区費特別会計の歳入歳出決算及び証書類その他関係書類を審査しました。その結果、別紙のとおり意見を提出します。

目 次

第 1	審 査 の 対 象	1
第 2	審査の実施場所及び期間	1
第 3	審査の着眼点及び方法	1
第 4	審 査 の 結 果	1
1	決 算 の 概 要	2
(1)	決 算 規 模	2
(2)	決 算 収 支	2
(3)	歳 入	3
(4)	歳 出	4
2	財 産 に 関 す る 調 書	5
	資 料	7

(注) 1 文中の金額は、原則として万円単位で表示し、端数は切り捨てた。このため計数が一致しない場合がある。

2 文中の比率、各表中の比率及び数値は、原則として表示の 1 桁下位で四捨五入した。このため計数が一致しない場合がある。

3 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「△」・・・負数

「―」・・・算出不能、該当数値のないもの

「0.0」・・・該当数値はあるが、単位未満のもの

「著増」・・・算出結果が1,000%以上となるもの

「皆増」・・・前年度に数値がなく全額増加したもの

「皆減」・・・当年度に数値がなく全額減少したもの

令和7年度岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

令和7年度岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算

第2 審査の実施場所及び期間

監査委員室

令和8年6月9日から

令和8年8月24日まで

第3 審査の着眼点及び方法

審査に当たっては、岡山市監査基準に準拠し、令和7年度岡山市建部財産区費特別会計歳入歳出決算書及び証書類並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書が関係法令に適合して作成されているかを確認し、これらの計数を関係諸帳簿及び関係課から提出された決算資料と照合することにより実施した。

また、予算の執行状況等については、これらの資料のほか、必要に応じ関係者からの説明を聴取し、その適否について審査した。

第4 審査の結果

歳入歳出決算書等は、上記第1から第3までの記載事項のとおり審査した限り、関係法令に適合し、かつ正確であり、また、歳入において一部の会計処理などに誤りが認められたものの、予算の執行はおおむね適正であると認めた。

なお、決算状況は、次のとおりである。

1 決 算 の 概 要

(1) 決 算 規 模

本年度の予算現額は741万円で、これに対する決算額は、次のとおりである。（資料第1，2参照）

歳入総額	746万円（予算現額に対する執行率 100.7%）
歳出総額	576万円（予算現額に対する執行率 77.7%）
歳入歳出差引額	170万円

次に、決算規模の推移は、次表のとおりである。

決 算 規 模 の 推 移

（単位：円，％）

年 度	歳 入			歳 出		
	決算額	対前年度 増減額	前年度比	決算額	対前年度 増減額	前年度比
3	9,258,319	△4,147,188	69.1	6,884,891	△4,033,231	63.1
4	11,309,306	2,050,987	122.2	10,170,008	3,285,117	147.7
5	6,450,165	△4,859,141	57.0	4,750,204	△5,419,804	46.7
6	6,863,247	413,082	106.4	5,243,057	492,853	110.4
7	7,466,907	603,660	108.8	5,762,669	519,612	109.9

(2) 決 算 収 支

本年度の決算収支の状況は次表のとおりで、歳入歳出差引額（形式収支）及び実質収支はともに170万円となっている。（資料第2参照）

決 算 収 支 の 推 移

（単位：円）

年 度	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出 差 引 額 C (A - B)	翌年度へ 繰越すべ き財源D	実質収支 E (C - D)	単年度収支 E - 前年度E
3	9,258,319	6,884,891	2,373,428	0	2,373,428	△113,957
4	11,309,306	10,170,008	1,139,298	0	1,139,298	△1,234,130
5	6,450,165	4,750,204	1,699,961	0	1,699,961	560,663
6	6,863,247	5,243,057	1,620,190	0	1,620,190	△79,771
7	7,466,907	5,762,669	1,704,238	0	1,704,238	84,048

(3) 歳 入

ア 決 算 状 況

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

歳 入 決 算 状 況

(単位：円，％)

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 C/A	収納率 C/B	不納欠損額	収入未済額
令和7年度	7,413,000	7,466,907	7,466,907	100.7	100	0	0
令和6年度	6,960,000	6,863,247	6,863,247	98.6	100	0	0
増減額	453,000	603,660	603,660			0	0
増減率	6.5	8.8	8.8			—	—

イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。（資料第3参照）

款 別 決 算 状 況

(単位：円，％)

款	令和7年度						令和6年度 収入済額 D	増減額 C－D
	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 C/A	収納率 C/B	前年度比 C/D		
財産収入	917,000	967,026	967,026	105.5	100	108.4	892,352	74,674
繰入金	4,513,000	4,513,000	4,513,000	100	100	105.7	4,269,000	244,000
繰越金	1,621,000	1,620,190	1,620,190	100.0	100	95.3	1,699,961	△79,771
諸収入	362,000	366,691	366,691	101.3	100	著増	1,934	364,757
計	7,413,000	7,466,907	7,466,907	100.7	100	108.8	6,863,247	603,660

収入済額は746万円で、前年度に比べ60万円（8.8％）増加している。

これは主に、諸収入が36万円（著増）、繰入金が24万円（5.7％）増加したためである。

また、予算現額に対する執行率は100.7％、調定額に対する収納率は100％となっている。

(4) 歳 出

ア 決 算 状 況

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

歳 出 決 算 状 況

(単位：円，％)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B / A	翌年度 繰越額	不用額 A - B
令和 7 年度	7, 413, 000	5, 762, 669	77. 7	0	1, 650, 331
令和 6 年度	6, 960, 000	5, 243, 057	75. 3	0	1, 716, 943
増減額	453, 000	519, 612		0	△66, 612
増減率	6. 5	9. 9		—	△3. 9

イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。（資料第3参照）

款 別 決 算 状 況

(単位:円, %)

款	令和 7 年度						令和 6 年度 支出済額 C	増減額 B - C
	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A	前年度比 B/C	翌年度 繰越額	不用額 A - B		
議会費	1, 588, 000	1, 147, 490	72. 3	103. 5	0	440, 510	1, 109, 115	38, 375
総務費	4, 002, 000	3, 877, 700	96. 9	107. 5	0	124, 300	3, 608, 553	269, 147
農林水 産業費	1, 823, 000	737, 479	40. 5	140. 4	0	1, 085, 521	525, 389	212, 090
計	7, 413, 000	5, 762, 669	77. 7	109. 9	0	1, 650, 331	5, 243, 057	519, 612

支出済額は576万円で、前年度に比べ51万円（9.9％）増加している。

これは主に、総務費が26万円（7.5％）、農林水産業費が21万円（40.4％）増加したためである。

また、予算現額に対する執行率は77.7％で、不用額は165万円である。

2 財産に関する調書

令和7年度における財産の取得及び処分の異動状況は、次のとおりである。

(1) 公有財産

ア 土地

本年度末における土地の面積は1,840,142.88㎡で、本年度中の異動はない。

イ 山林

本年度末における山林の所有面積は1,817,305.00㎡で、本年度中の異動はない。

ウ 出資による権利

本年度末における出資による権利は7万円で、本年度中の異動はない。

(2) 基金

本年度末における基金は管理費積立基金2億4,192万円で、前年度末より155万円減少している。

